

大阪都市計画都市高速鉄道 なにわ筋線に係る

事後調査報告書

(2024年4月～2025年3月)

2025年7月

関西高速鉄道株式会社

目 次

ページ

1. 事業者の氏名及び住所.....	1
1.1 整備主体.....	1
1.2 営業主体.....	1
2. 対象事業の概要.....	1
2.1 対象事業の名称.....	1
2.2 対象事業の実施区域.....	1
2.3 対象事業の概要.....	1
3. 対象事業の実施状況.....	4
4. 対象事業に係る事後調査の項目及び手法.....	9
5. 事後調査の結果及び検証.....	13
5.1 水質.....	13
5.2 建設機械・工事関連車両の稼働状況.....	15
5.3 建設機械の稼働に伴う騒音・振動.....	28
5.4 廃棄物・残土.....	34
6. 環境保全及び創造のために講じた措置.....	36
7. 市長意見及びその履行状況.....	42
8. 履行状況写真.....	44

1. 事業者の氏名及び住所

1.1 整備主体

名 称 関西高速鉄道株式会社
氏 名 代表者 代表取締役社長 畑中 克也
所在地 〒553-0003 大阪市福島区福島 3 丁目 14 番 24 号（福島阪神ビルディング 11 階）

1.2 営業主

- ① 名 称 西日本旅客鉄道株式会社
氏 名 代表者 代表取締役社長 倉坂 昇治
所在地 〒530-8341 大阪市北区芝田 2 丁目 4 番 24 号
- ② 名 称 南海電気鉄道株式会社
氏 名 代表者 代表取締役社長 岡嶋 信行
所在地 〒542-0076 大阪市中央区難波 5 丁目 1 番 60 号

2. 対象事業の概要

2.1 対象事業の名称

大阪都市計画都市高速鉄道 なにわ筋線

2.2 対象事業の実施区域

対象事業の実施区域は、大阪市北区、福島区、西区、中央区及び浪速区である。

2.3 対象事業の概要

大阪都市計画都市高速鉄道なにわ筋線は、2023 年 3 月に開業した大阪駅（うめきたエリア）と、J R 難波駅及び南海本線の新今宮駅をつなぐ路線であり、J R 阪和線、南海本線を介して西日本最大の鉄道ターミナルである梅田ターミナル、大阪市の主要鉄道ターミナルである難波ターミナル及び天王寺ターミナル、国土軸との結節点となる新大阪駅及び関西国際空港とを直結する機能を有し、大阪都心及び京阪神圏の各拠点都市と関西国際空港とのアクセス性の強化等、広域鉄道ネットワークの拡充に資することを目的とした事業である（図 2.1 参照）。

事業計画の概要は表 2.1 に、路線計画（計画平面図・計画縦断図）は図 2.2 にそれぞれ示すとおりである。

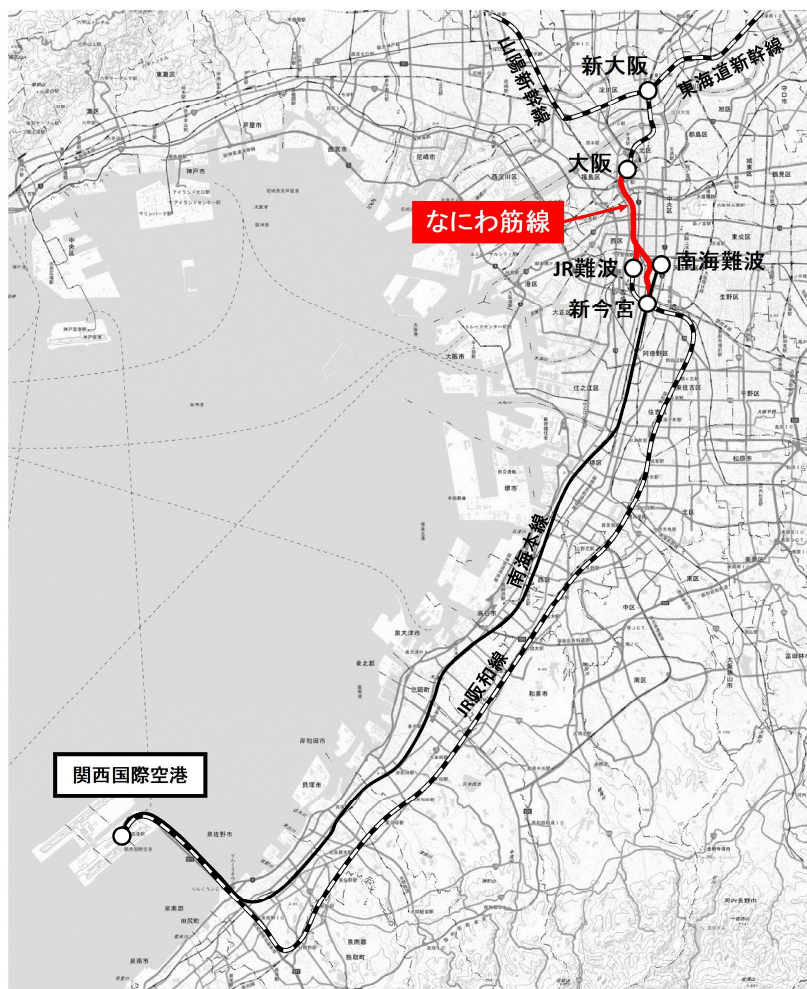
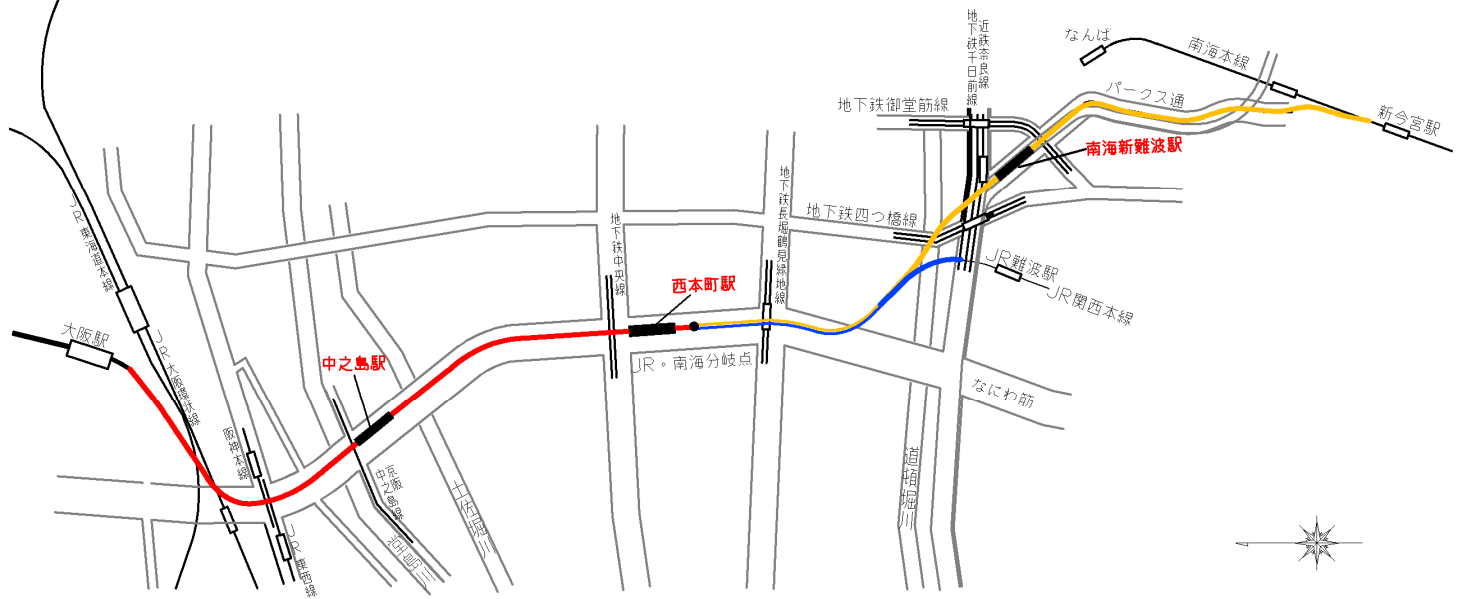


図 2.1 なにわ筋線による広域鉄道ネットワークの拡充

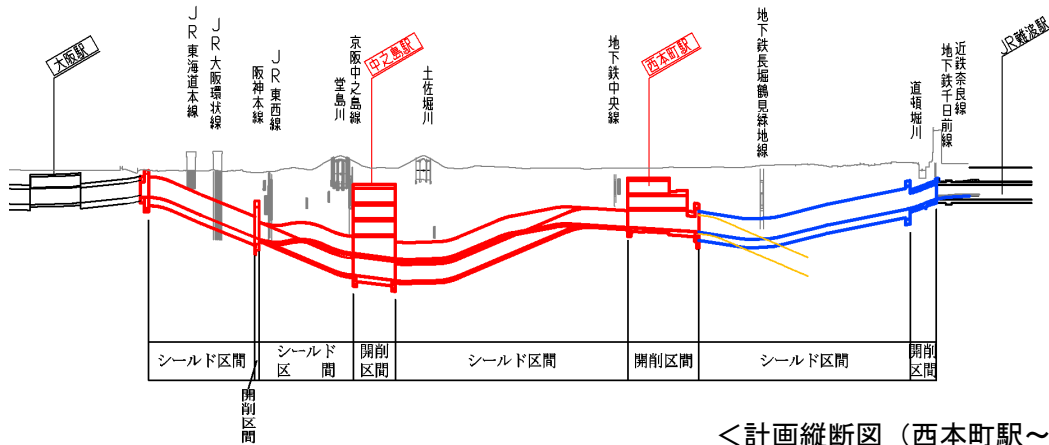
表 2.1 事業計画の概要

区 間	路線区間 (起点～終点)		○ 共 同 営 業 区 間 : 大阪駅(うめきたエリア)～(仮称)西本町駅 (大阪市北区大深町～西区阿波座) ○ J R 営 業 区 間 : (仮称)西本町駅～J R 難波駅 (大阪市西区阿波座～浪速区湊町) ○ 南海 営 業 区 間 : (仮称)西本町駅～南海新今宮駅 (大阪市西区阿波座～浪速区戎本町)
	建設延長		複線約 7.2 km
施設整備 計画	規 格	軌 間 電気方式	1,067 mm 直流 1,500 V (架空線方式)
	駅計画		(仮称)中之島駅、(仮称)西本町駅、(仮称)南海新難波駅
	運転計画 (開業時)	編成車両数 運転本数 列車種別 走行速度	6 両、8 両、9 両編成 560 本/日 (最大想定) J R (特急系統、普通系統)、南海 (優等列車、普通列車) 最高速度 110km/h
	線路構造形式		複線 地下式約 6.5 km 掘割式約 0.3 km 嵩上式約 0.4 km
	事業スキーム		地下高速鉄道整備事業費補助による上下分離方式
事業計画	整備主体		関西高速鉄道株式会社
	営業主体		西日本旅客鉄道株式会社、南海電気鉄道株式会社
	輸送需要		約 24 万人／日
	工事期間		2019 年度から 2031 年度
	供用開始 (開業目標)		2031 年春
事業実施区域			大阪市北区、福島区、西区、中央区及び浪速区

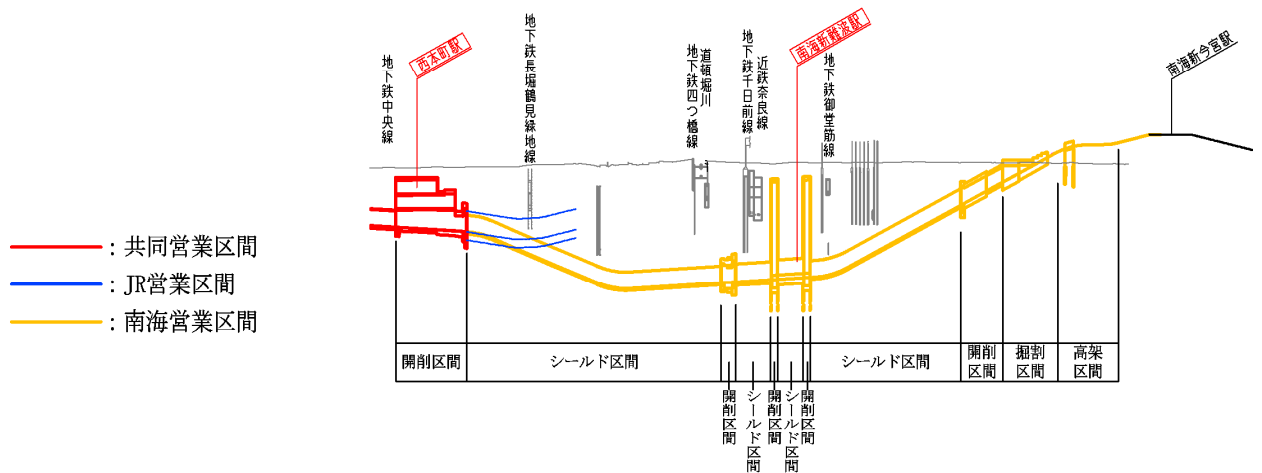
<計画平面図>



<計画縦断図（大阪駅（うめきたエリア）～西本町駅～JR難波駅）>



<計画縦断図（西本町駅～南海新今宮駅）>



(注) 中之島駅、西本町駅、南海新難波駅は仮称。

図 2.2 なにわ筋線の路線計画（計画平面図・計画縦断図）

3. 対象事業の実施状況

北梅田立坑区間は準備工、雨水放流渠工及び発進立坑工、国道2号開削部区間は準備工及び受替工、中之島駅区間は準備工、土留工、地盤改良工及び路面履工、西本町駅区間は準備工、土留工及び地盤改良工、JR難波駅取付部区間は準備工、仮締切工、土留工、地盤改良工及び杭基礎工、南海新難波駅立坑区間は準備工を実施した（図3.1、表3.1、表3.2参照）。

関係機関協議やその他調整により工程を見直し、2024年度は開削トンネル部区間及び掘割・擁壁部区間の工事は行われなかった。

表 3.1 工事区間別工種別工程（全体）

（評価書）

工事区間	工種	工程（年度）									
		2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
北梅田立坑	開削・立坑工事										
北梅田立坑～国道2号開削部	シールド工事										
国道2号開削部	開削・立坑・推進工事										
国道2号開削部～中之島駅	シールド工事										
中之島駅	開削・立坑工事										
中之島駅～西本町駅	シールド工事										
西本町駅	開削・立坑工事										
西本町駅～J R 難波駅取付部	シールド工事										
J R 難波駅取付部	開削・立坑工事										
	道頓堀川開削工事										
	J R 難波駅取付工事										
西本町駅～南海新難波駅立坑	シールド工事										
南海新難波駅立坑	分岐部開削工事										
	立坑工事										
	シールド工事										
南海新難波駅立坑～開削トンネル部	シールド工事										
開削トンネル部	立坑工事										
	開削工事										
掘削・擁壁部	掘削工事										
	擁壁工事										
高架部	高架工事										

（実績及び予定）

工事区間	工種	工程（年度）									
		2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
北梅田立坑	開削・立坑工事										
北梅田立坑～国道2号開削部	シールド工事										
国道2号開削部	開削・立坑										
国道2号開削部～中之島駅	シールド工事										
中之島駅	開削・立坑工事										
中之島駅～西本町駅	シールド工事										
西本町駅	開削・立坑工事										
西本町駅～J R 難波駅取付部	シールド工事										
J R 難波駅取付部	開削・立坑工事										
	道頓堀川開削工事										
	J R 難波駅取付工事										
西本町駅～南海新難波駅立坑	シールド工事										
南海新難波駅立坑	分岐部開削工事										
	立坑工事										
	シールド工事										
南海新難波駅立坑～開削トンネル部	シールド工事										
開削トンネル部	立坑工事										
	開削工事										
掘削・擁壁部	掘削工事										
	擁壁工事										
高架部	高架工事										

 実績
 予定
 本報告書範囲

表 3.2(1) 工事区間別工種別工程（2024 年 4 月～2025 年 3 月）

工事区間：北梅田立坑

工事内容		2024年度											
		2024年										2025年	
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
準備工	支障物撤去工												
雨水放流渠工	土留工												
	地盤改良工												
	掘削												
	刃口推進工												
発進立坑工	土留工												
	地盤改良工												
調査項目・時期													
建設機械・工事関連車両の稼働状況													
建設機械の稼働に伴う騒音・振動													
廃棄物・残土													

工事区間：国道 2 号開削部

工事内容		2024年度											
		2024年										2025年	
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
準備工	調査・試掘												
	支障物撤去工												
	下水管切回・移設工												
受替工													
調査項目・時期													
建設機械・工事関連車両の稼働状況													
廃棄物・残土													

工事区間：中之島駅

工事内容		2024年度											
		2024年										2025年	
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
準備工	埋設物移設・支障物撤去工												
土留工													
地盤改良工													
路面履工													
調査項目・時期													
建設機械・工事関連車両の稼働状況													
建設機械の稼働に伴う騒音・振動													
廃棄物・残土													

工事区間：西本町駅

工事内容		2024年度											
		2024年										2025年	
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
準備工	埋設物移設・支障物撤去工												
土留工													
地盤改良工													
調査項目・時期													
建設機械・工事関連車両の稼働状況													
廃棄物・残土													

表 3.2(2) 工事区間別工種別工程（2024 年 4 月～2025 年 3 月）

工事区間：J R 難波駅取付部

工事内容			2024年度											
			2024年									2025年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
準備工	支障物撤去工													
	栈橋工													
仮締切工														
土留工														
地盤改良工														
杭基礎工														
調査項目・時期														
建設機械・工事関連車両の稼働状況														
廃棄物・残土														

工事区間：南海新難波駅立坑

工事内容			2024年度											
			2024年									2025年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
分岐部開削工事	準備工	地中障害物撤去工												
立坑工事	準備工	調査・試掘												
		地下埋設物移設												
		歩道改良工												
調査項目・時期														
建設機械・工事関連車両の稼働状況														
廃棄物・残土														

4. 対象事業に係る事後調査の項目及び手法

今回の事後調査の実施項目は表 4.1 に、建設工事期間中の事後調査内容は表 4.2 にそれぞれ示すとおりである。

建設機械の稼働に伴う騒音・振動については、音源パワーレベル及び基準点振動レベルが最大になると考えられる工事最盛期の候補として、北梅田立坑区間では掘削工と地盤改良工の同時稼働、中之島駅区間では土留工を抽出し、環境保全施設に近接して建設機械を設置することから、環境保全施設での騒音、振動が最も大きくなることが想定された日において事後調査を実施した。

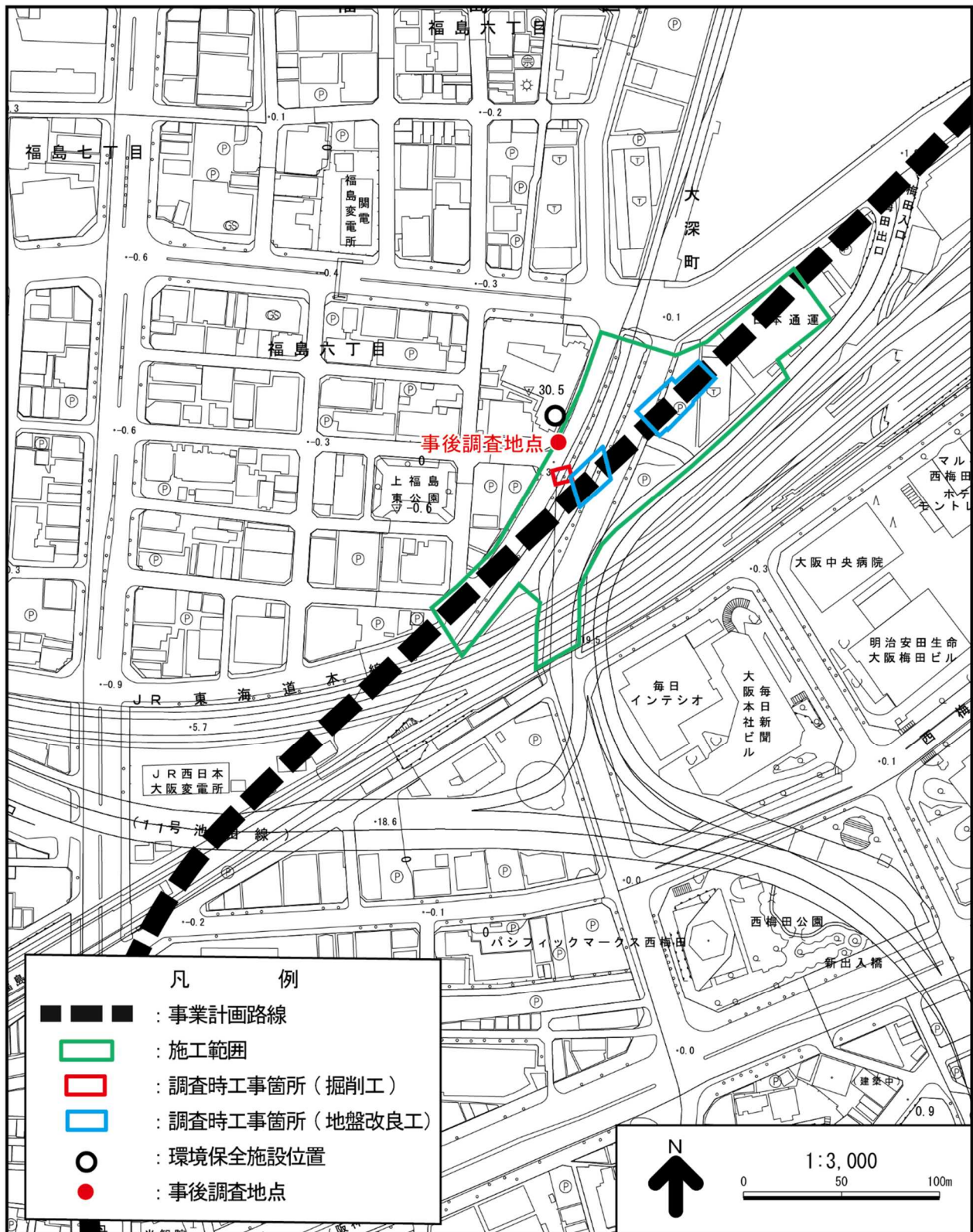
表 4.1 事後調査実施項目

調査項目		調査内容
建設工事中	水 質	SS
	建設機械・工事関連車両の稼働状況	種類・型式別の稼働台数・稼働時間等
	建設機械の稼働に伴う騒音	騒音レベル
	建設機械の稼働に伴う振動	振動レベル
	廃棄物・残土	廃棄物量、掘削残土量

表 4.2 建設工事中の事後調査の内容

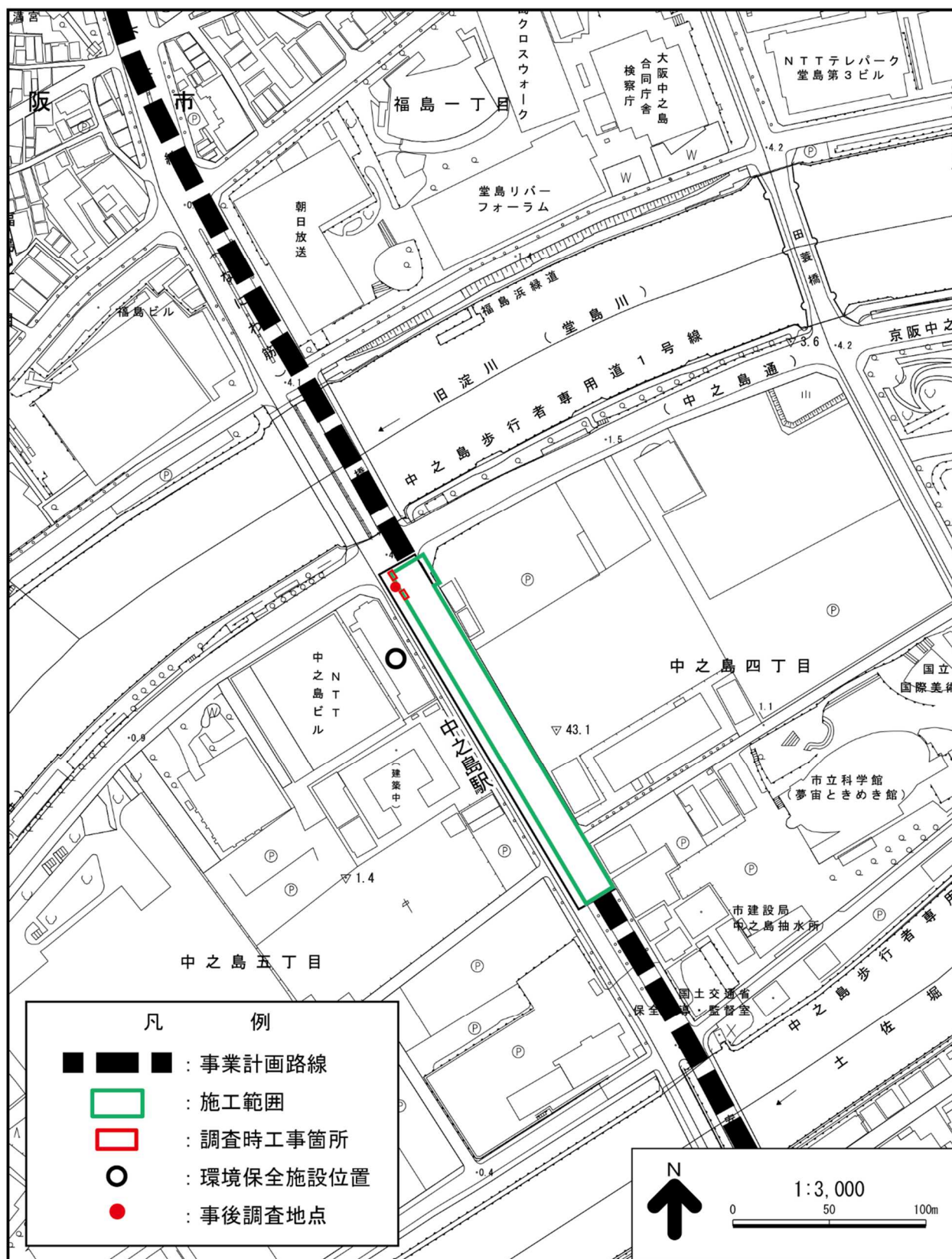
事後調査項目	事後調査の手法		事後調査の時期・期間及び頻度	評価指針
水 質 (SS)	・調査地点：事業計画地の道頓堀川 ・調査方法：汚泥界面計を用いた簡易測定		仮締切内の工事排水の期間中 ・SS :1 回/日以上	環境への影響を最小限にとどめるよう環境保全について配慮されていること
建設機械・工事関連車両の稼働状況	・調査地点：各工事区間（図 3.1 参照） ・調査方法：工事作業日報の整理等による。		建設工事中	環境負荷の低減に配慮された工程になっていること
建設機械の稼働に伴う騒音	調査地点	北梅田立坑区間の工事敷地境界(地上 1.2m 高さ・4.2m 高さ)(図 4.1(1)参照)	掘削工と地盤改良工の同時稼働実施日のうち 1 日 ¹⁾ (11/5)	特定建設作業に係る騒音の規制基準値(85 デシベル)以下であること
		中之島駅区間の工事敷地境界(地上 1.2 m 高さ・4.2m 高さ)(図 4.1(2)参照)	土留工実施日のうち 1 日 ²⁾ (6/7)	
	調査方法：JIS Z 8731「環境騒音の表示・測定方法」に準拠した方法		工事時間帯を対象に測定	
建設機械の稼働に伴う振動	調査地点	北梅田立坑区間の工事敷地境界（図 4.1(1)参照）	掘削工と地盤改良工の同時稼働実施日のうち 1 日 ¹⁾ (11/5)	特定建設作業に係る振動の規制基準値(75 デシベル)以下であること
		中之島駅区間の工事敷地境界（図 4.1(2)参照）	土留工実施日のうち 1 日 ²⁾ (6/7)	
	調査方法：JIS Z 8735「振動レベル測定方法」に準拠した方法		工事時間帯を対象に測定	
廃棄物・残土	・調査地点：各工事区間（図 3.1 参照） ・調査方法：再資源化の目標値等を設定し、請負業者にその旨を指示したうえで、それらの達成状況や廃棄物等の発生量を、請負業者の工事日報等により把握する方法		建設工事中	発生量・排出量の抑制及び適切なリサイクル・処理がなされていること

(注) 1. 音源パワーレベル及び基準点振動レベルが最大になると考えられる工事最盛期の候補として掘削工と地盤改良工の同時稼働を抽出し、騒音・振動調査を実施した。
 2. 音源パワーレベル及び基準点振動レベルが最大になると考えられる工事最盛期の候補として土留工を抽出し、騒音・振動調査を実施した。



(注) 事後調査地点は、掘削工（最も影響の大きい工事）と掘削工に近接している環境保全施設とを結んだ直線上の工事敷地境界上に設定した。騒音は地上1.2m高さ及び地上4.2m高さ、振動は地盤上に設定した。

図 4.1(1) 建設機械の稼働に伴う騒音・振動の事後調査地点（北梅田立坑区間）



(注) 事後調査地点は、土留工（最も影響の大きい工事）と土留工に近接している環境保全施設とを結んだ直線上の工事敷地境界上に設定した。騒音は地上1.2m高さ及び地上4.2m高さ、振動は地盤上に設定した。

図 4.1(2) 建設機械の稼働に伴う騒音・振動の事後調査地点（中之島駅区間）

5. 事後調査の結果及び検証

5.1 水質

(1) 調査結果

2024年7月22日～8月3日に、仮締切内の工事排水の水質の事後調査を実施した。

調査地点は図5.1に、調査結果は表5.1に示すとおりであり、SS濃度は3～25mg/Lであった。

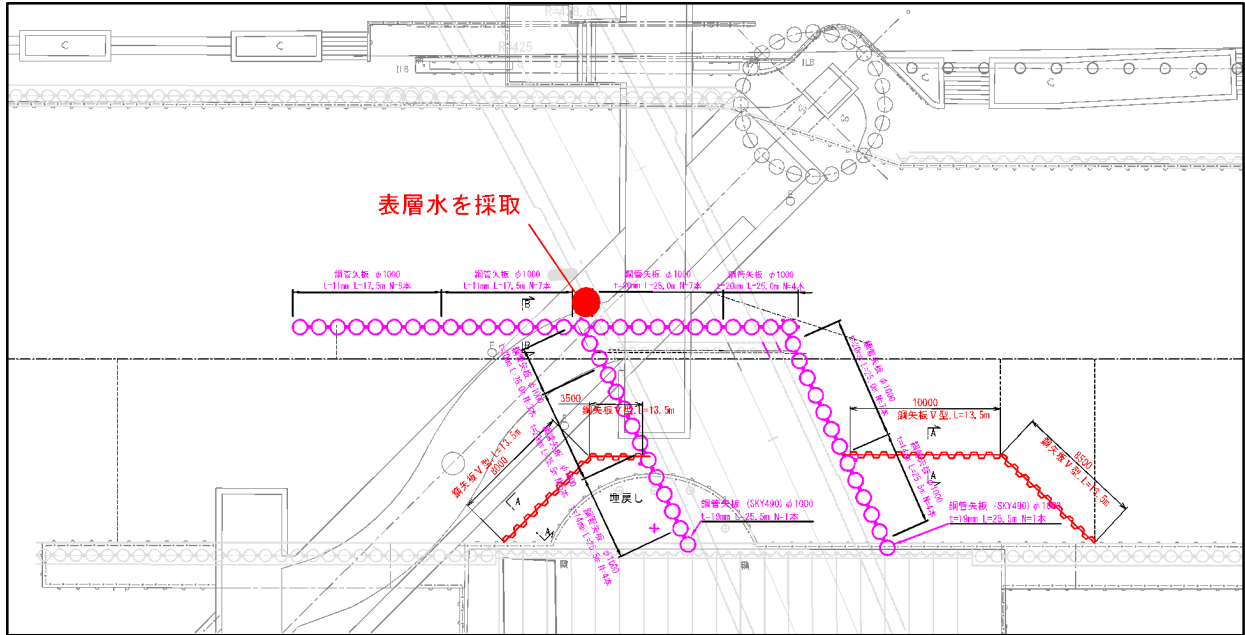


図 5.1 水質調査地点 (2024 年 7 ～ 8 月)

表 5.1 J R難波駅区間 水質調査結果（2024 年 7～8 月）

水質調査記録(2024/7/22(月)～2024/7/27(土))

調査日	調査時間	作業状況	調査項目					調査状況 (参考)	備考 (測定位置など)
			汚泥界面計による SS濃度(mg/L)	pH	気温	水温	DO		
7/22	8:20	作業前	6	8.01	30	30	5.6	晴れ	計測点
	9:30	作業中	11	8.16	30	29	5.6	晴れ	//
7/23	9:27	作業中	14	8.12	30	30	5.9	晴れ	計測点
	16:49	作業中	16	8.21	30	30	5.8	晴れ	//
7/24	8:52	作業中	10	8.19	32	31	5.7	曇り	計測点
	13:17	作業中	7	8.17	32	31	5.6	曇り	//
7/25	9:12	作業中	9	8.23	32	31	5.8	曇り	計測点
	9:20	作業中	3	8.18	32	31	5.8	曇り	//
	14:28	作業中	19	8.21	33	31	5.7	曇り	//
7/26	8:42	作業中	9	8.16	33	31	5.8	晴れ	計測点
	14:04	作業中	13	8.13	34	31	5.8	晴れ	//
7/27		作業なし							

水質調査記録(2024/7/29(月)～2024/8/3(土))

調査日	調査時間	作業状況	調査項目					調査状況 (参考)	備考 (計測点など)
			汚泥界面計による SS濃度(mg/L)	pH	気温	水温	DO		
7/29		作業なし							
7/30		作業なし							
7/31	8:30	作業前	9	8.15	31	31	5.8	晴れ	計測点
	8:56	作業中	7	8.17	31	31	5.8	晴れ	//
	13:30	作業中	11	8.17	35	31	5.7	晴れ	//
8/1	8:35	作業中	25	8.21	35	31	5.7	晴れ	//
	13:35	作業中	23	8.17	35	31	5.7	晴れ	//
8/2	8:35	作業なし	10	8.15	31	31	5.7	晴れ	全作業終了日の翌日に計測点で計測 (参考値)
8/3		作業なし							

※管理基準

SS 濃度:船舶の影響のない状況で 1 次基準値(20mg/L)、2 次基準値(23mg/L)、環境基準値(25mg/L)

pH: 1 次基準値(6.5～施工前計測値+0.8)、2 次基準値(6.5～施工前計測値+0.9)、環境基準値(6.5～8.5)

DO: 1 次基準値(5.6 以上)、2 次基準値(5.3 以上)、環境基準値(5.0 以上)

(2) 評価

環境基準値 25mg/L 以下に対して、仮締切内から工事排水を放流した後の計測地点での SS の事後調査結果は 3～25mg/L である。

環境保全対策として、濁水処理設備を設置したこともあり、事後調査結果は、環境基準以下であることから、水質 (SS) については、適切な施工管理及び環境保全対策が実施されていると評価する。

5.2 建設機械・工事関連車両の稼働状況

(1) 調査結果

本報告書対象期間（2024 年 4 月から 2025 年 3 月まで）の建設機械の稼働状況は表 5.2 に、発生集中箇所別工事関連車両交通量（大型車）は表 5.3 にそれぞれ示すとおりである。

表 5.2(1) 建設機械の稼働状況

工事区間	工種 工事内容	建設機械	能力等	国交省 指定対策型※	2024. 4～2025. 3実績																						合計		累計					
					2024年												2025年						合計		2021. 4～2025. 3									
					4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月							
				排ガス	低騒音	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間			
北 梅 田 立 坑	準備 工	埋設物移設	バックホウ	0. 1m ³	2次	○																								7	56			
			バックホウ	0. 12m ³	2次	○																								8	64			
			バックホウ	0. 2m ³	2次	○																								12	96			
			バックホウ	0. 25m ³	2次	○																								6	48			
			バックホウ	0. 45m ³	2次	○																								1	8			
			バックホウ	0. 8m ³	2次	○																								2	16			
			油圧圧砕機	0. 25m ³																										5	40			
			油圧圧砕機	0. 45m ³																										1	8			
			ラフタークレーン	13t吊	2次	○																								1	8			
			クローラクレーン	4. 9t吊	2次	○																								1	8			
			油圧ブレーカー		2次	○																								3	24			
			コアドリル																											1	8			
			高所作業車																											1	8			
			コンバインローラー																											1	8			
		進入路切替工	バックホウ	0. 1m ³	2次	○																								16	128			
			バックホウ	0. 2m ³	2次	○																								15	120			
			バックホウ	0. 8m ³	2次	○																								1	8			
			ラフタークレーン	25t吊	2次	○																								2	16			
			クローラクレーン	2. 9t吊	2次	○																								13	104			
			クローラクレーン	4. 9t吊	2次	○																								2	16			
	ボーリング工		振動ローラー		2次	○																								4	32			
			バックホウ	0. 1m ³	2次	○																								1	8			
			ラフタークレーン	13t吊	2次	○																								1	8			
			クローラクレーン	4. 9t吊	2次	○																								2	16			
	支障物撤去工		高所作業車																											1	8			
			ボーリングマシン																											3	24			
			クローラクレーン	4. 9t吊	2次	○	26	208	23	184	29	232	24	192	12	96	24	192	33	264	32	256	25	200	9	72		23	184	260	2, 080			
			高所作業車														1	8							2	16			3	24	3	24		
			コンバインローラー	4t								1	8	1	8														2	16	2	16		
			散水車																								1	8		1	8			
			バイブロハンマー														6	48	13	104	11	88	9	72			7	56	46	368	46	368		
			バックホウ	0. 1m ³	2次	○											6	48									1	8	7	56	7	56		
			バックホウ	0. 12m ³	2次	○																	4	32					4	32	4	32		
			バックホウ	0. 14m ³	2次	○					5	40	2	16															7	56	7	56		
			バックホウ	0. 45m ³	2次	○						6	48	1	8			6	48	19	152								32	256	32	256		
			バックホウ	0. 2m ³	2次	○											1	8	17	136			1	8			2	16	21	168	21	168		
			ボーリングマシン				5	40	24	192	27	216	20	160	11	88	22	176	26	208	25	200	22	176	10	80		13	104	205	1, 640	205	1, 640	
			ユニック車														1	8									2	16	4	32	4	32		
			ラフタークレーン	16t吊	2次	○																					2	16	14	112	14	112		
			ラフタークレーン	25t吊	2次	○	4	32		4	32		7	56	4	32	5	40	4	32	10	80	9	72	7	56	3	24	5	40	62	496		
			ラフタークレーン	50t吊	1次	○																						4	32	4	32	4	32	
			ローラー	4t													6	48											15	120	15	120		
			油圧ブレーカー	0. 1m ³	2次	○																							5	40	5	40		
			油圧ブレーカー	0. 08m ³	2次	○																												
			油圧圧砕機	0. 45m ³															13	104							1	8	1	8	1	8		
	雨水放 流 渠 工		クローラクレーン	100t吊	2次	○	3	24								16	128												19	152	19	152		
			ラフタークレーン	25t吊	2次	○																			19	152	32	256	51	408	51	408		
			クローラクレーン	4. 9t吊	2次	○	5	40			1	8				15	120	3	24	15	120	14	112	6	48	14	112	18	144	91	728	91	728	
			高所作業車								2	16												1	8	1	8	11	88	15	120	15	120	
			コンバインローラー	4 t							3	24																	3	24	3	24		
			散水車																											64	512	64	512	
			三点杭打機				3	24																					3	24	3	24		
			テレスコクラム	0. 45m ³																5	40	6	48						11	88	11	88		
			テレスコクラム	1. 2m ³																			3	24	11	88			14	112	14	112		
			バックホウ	0. 05m ³	2次	○														6	48	9	72	11	88				26	208	26	208		
			バックホウ	0. 08m ³	2次	○														4	32								4	32	4	32		
			バックホウ	0. 12m ³	2次	○																	1	8					1	8	1	8		
			バックホウ	0. 14m ³	2次	○																							1	8	1	8		
			バックホウ	0. 1m ³	2次	○	2	16	4	32	21	168	6	48	4	32	3	24	3	24	2	16	4	32	3	24	18	144	18	144	88	704		
			バックホウ	0. 25m ³	2次	○			4	32		4	32																7	56	9	72		
			バックホウ	0. 2m ³	2次	○	2	16			16	128	5	40	3	24	3	24	5	40	4	32												

表 5.2(2) 建設機械の稼働状況

工事区間	工種 工事内容	建設機械	能力等	国交省 指定対策型※	2024. 4～2025. 3実績																								累計				
					2024年																		2025年				合計		2021. 4～2025. 3				
					4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月						
					台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間			
北梅田立坑	発進立坑工	アスファルトフィニッシャー	45t																2	16								2	16	2	16		
		クローラークレーン	100t吊	2次	○				21	168	24	192	12	96	4	32												61	488	61	488		
		クローラークレーン	4. 9t吊	2次	○	20	160	14	112	18	144	28	224	15	120	5	40	1	8	5	40	1	8	4	32	22	176	20	160	153	1, 224		
		高所作業車				1	8	3	24					2	16													6	48	6	48		
		コンバインローラー	4t			2	16					4	32	2	16													8	64	8	64		
		散水車																					4	32				4	32	4	32		
		テレスコクラム	55t																							4	32	4	32	4	32		
		テレスコクラム	1. 2m																				1	8				1	8	1	8		
		バックホウ	0. 05m	2次	○																		1	8	3	24		4	32	4	32		
		バックホウ	0. 09m	2次	○								1	8										1	8			1	8	1	8		
		バックホウ	0. 12m	2次	○										4	32			1	8								5	40	5	40		
		バックホウ	0. 14m	2次	○			5	40			8	64	1	8	1	8											15	120	15	120		
		バックホウ	0. 15m	2次	○			7	56			1	8															12	96	12	96		
		バックホウ	0. 1m	2次	○	10	80	2	16					1	8	2	16	3	24	1	8	1	8	2	16			22	176	22	176		
		バックホウ	0. 25m	2次	○	2	16	3	24																			5	40	5	40		
		バックホウ	0. 2m	2次	○			1	8							12	96	6	48	2	16	3	24	3	24	1	8	28	224	28	224		
		バックホウ	0. 45m	2次	○	5	40				10	80	2	16	7	56	8	64	1	8			2	16				35	280	35	280		
		バックホウ	0. 5m	2次	○			4	32	21	168	24	192	11	88	4	32											64	512	64	512		
		バックホウ	0. 7m	2次	○	1	8								1	8												2	16	2	16		
		ボーリングマシン				9	72								4	32	11	88	22	176	18	144	15	120	18	144		97	776	97	776		
		ユニック車	3t			9	72										3	24	1	8								13	104	13	104		
		ユニック車	4t																		1	8				3	24	4	32	4	32		
		ユニック															1	8										1	8	1	8		
		ラフタークレーン	13t吊	2次	○			1	8				1	8														2	16	2	16		
		ラフタークレーン	16t吊	2次	○										1	8												1	8	1	8		
		ラフタークレーン	25t吊	2次	○			3	24	1	8				10	80	12	96	24	192	17	136	10	80	1	8	1	8	79	632	79	632	
		ラフタークレーン	50t吊	1次	○																						1	8	1	8	1	8	
		ラフタークレーン	60t吊	1次	○			1	8																			1	8	1	8		
		ローラー	2. 5t			2	16																					2	16	2	16		
		ローラー	2t			4	32																					4	32	4	32		
		ローラー	4t			1	8																2	16				3	24	3	24		
		ローラー													1	8	5	40	3	24				2	16			9	72	9	72		
		油圧ブレーカー	0. 12m	2次	○																		2	16				2	16	2	16		
		油圧圧砕機						2	16																			2	16	2	16		
		油圧圧砕機	0. 45m												2	16												2	16	2	16		
小 計					151	1, 208	109	872	214	1, 712	214	1, 712	111	888	174	1, 392	212	1, 696	342	2, 736	214	1, 712	168	1, 344	152	1, 216	246	1, 968	2, 307	18, 456	2, 418	19, 344	
国道２号開削部	準備工	受替工	バックホウ	0. 1m	2次	○																							3	24	3	24	
			ユニック車	3t																									4	4	4	4	
			バキューム車	4t																									1	1	1	1	
			バックホウ	0. 1m	2次	○																								148	1, 184		
			バックホウ	0. 12m	2次	○																							193	1, 544			
			バックホウ	0. 18m	2次	○																								11	88		
			バックホウ	0. 20m	2次	○																								309	2, 472		
			バックホウ	0. 25m	2次	○																								113	904		
			バックホウオーガ	0. 1m	2次	○																							2	16			
			油圧ブレーカー	0. 18m	2次	○																								18	144		
			油圧ブレーカー	0. 20m	2次	○																								153	1, 224		
			油圧圧砕機	0. 25m																										5	40		
			アースオーガ	0. 2m																									3	24			
			パイプクラム	0. 2m																										36	288		
			ラフタークレーン	16t吊	2次	○																							57	456			
			ラフタークレーン	25t吊	2次	○																							46	368			
			miniクローラクレーン		2次	○																							34	272			
			クローラクレーン	2. 9t吊	2次	○																							102	816			
			クローラクレーン	4. 9t吊	2次	○																							345	2, 760			
			ローラー	2. 5t																									1	8			
			クローラーダンプ	3t																									186	1, 488			
			クリアバイラー																										59	472			
			ユニック車																										4	32			
			発電機	3. 0kVA																									3	24			
			サイレントバイラー	1000kN																									11	88			
			全周回転圧入式立坑構築機	φ2000																									28	224			

表 5.2(4) 建設機械の稼働状況

工事区間	工程 工事内容	建設機械	能力等	国交省 指定対策型※	2024.4～2025.3実績																								合計	累計				
					2024年																										2021.4～2025.3			
					4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月							
					排ガス	低騒音	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間						
国道2号開削部	受替工	カッター																											2	16				
		杭打機																											2	16				
		クローラークレーン	2.9吊	2次	○		42	336	32	256	29	232	14	112	11	88	1	8				11	88			4	32	4	32	61	488			
		クローラークレーン	4.9t吊	2次	○		57	456	45	360	55	440	88	704	64	512	65	520	73	584	86	688	72	576	80	640	69	552	70	560	141	1,128		
		クローラーダンプ	3t				31	248	14	112	20	160	1	8			25	200	15	120	22	176	20	160	19	152	2	16			824	6,592		
		コンバインローラー	4t																											169	1,352			
		高所作業車							1	8	6	48	2	16	1	8											2	16	2	16	2	16		
		散水車																	1	8									13	104	13	104		
		全周回転圧入式杭構築機	φ2000				17	136	2	16	9	72	21	168															1	8	1	8		
		ダンプトラック	4t																				3	24	1	8			4	32	49	392		
		ハイブリッドラム	0.2㎡								7	56	6	48			8	64											21	168	21	168		
		バックホウ	0.09㎡	2次	○					2	16																		2	16	2	16		
		バックホウ	0.12㎡	2次	○							1	8																1	8	1	8		
		バックホウ	0.14㎡	2次	○				1	8	11	88	6	48	2	16	17	136	15	120									52	416	52	416		
		バックホウ	0.1㎡	2次	○		36	288	28	224	46	368	37	296	22	176	40	320	27	216	20	160	22	176	22	176	8	64	8	64	316	2,528		
		バックホウ	0.25㎡	2次	○		18	144	13	104	20	160										1	8	5	40	1	8		8	58	464	58	464	
		バックホウ	0.2㎡	2次	○		25	200	17	136	42	336	21	168	15	120			6	48	1	8	5	40	13	104	18	144	10	80	173	1,384		
		バックホウ	0.2mm	2次	○		2	16																					2	16	2	16		
		バックホウ	0.45㎡	2次	○							2	16					6	48	4	32	11	88	26	208	29	232	35	280	113	904			
		バックホウ	0.5㎡	2次	○							5	40	6	48	11	88												22	176	22	176		
		フォークリフト									8	64	15	120	20	160	25	200	21	168	20	160	19	152	21	168	19	152	168	1,344	168	1,344		
		フォークリフト	5t												3	24	20	160	3	24	20	160	20	160	20	160	24	192	103	824	103	824		
		ボーリングマシン					5	40	8	64	7	56	13	104	1	8	1	8	7	56	5	40							47	376	47	376		
		ポンプ車	2t							2	16																		2	16	2	16		
		ポンプ車														4	32	3	24	1	8						8	64	17	136	17	136		
		油圧圧砕機	0.1㎡													2	16	2	16										4	32	4	32		
		油圧圧砕機	0.2㎡									1	8																	1	8	1	8	
		油圧式大口径削孔機													6	48	10	80	6	48									22	176	22	176		
		油圧ブレーカー	0.1㎡	2次	○		2	16				3	24													8	64	7	56	20	160	20	160	
		油圧ブレーカー	0.14㎡	2次	○							1	8																	1	8	1	8	
		ユニック車					7	56																					7	56	7	56		
		ラフタークレーン	13t吊	2次	○					3	24								4	32	3	24							10	80	10	80		
		ラフタークレーン	16t吊	2次	○								3	24			8	64	4	32	7	56	2	16	1	8			25	200	25	200		
		ラフタークレーン	25t吊	2次	○		4	32	1	8	3	24			4	32			6	48	3	24	9	72	4	32	13	104	4	32	52	416		
		ラフタークレーン	60t吊	1次	○							1	8																1	8	1	8		
		ロードホールダンプ									5	40	7	56	3	24	10	80	3	24	11	88	15	120					54	432	54	432		
中之島駅	準備工	小 計					254	2,013	177	1,373	266	2,102	273	2,160	164	1,292	292	2,086	340	2,601	502	3,346	481	3,128	517	3,479	458	2,908	513	3,320	4,237	29,807	7,241	53,805
		アスファルトフィニッシャー	4.5m	2次	○		1	7	6	42																				11	77	29	203	
		オールテレンクレーン	100t吊																													1	4	
		クローラークレーン	4.9t吊	2次	○		19	76	9	36	19	76			2	8	22	88	21	84	1	4	3	12	3	12	13	52	7	7	119	455	717	2,685
		クローラークレーン	70t吊	1次	○																											11	77	
		クローラークレーン	80t吊																													12	48	
		高所作業車	9m							1	1																			1	1	1	1	
		高所作業車	12m				5	5	1	1	1	1	1			5	5	1	1	2	2			1	1	2	2			19	19	26	26	
		コンクリートポンプ車	115m/ h																													6	42	
		多輪掘削機																														12	84	
		ダンプトラック	2t																													10	10	
		ダンプトラック	3t																													272	272	
		ダンプトラック	4t				30	30	10	10	6	6			5	5	37	37	26	26	20	20	17	17	2	2	9	9			162	162	1,153	1,153
		ダンプトラック	10t				24	24	30	30	14	14			1	1	15	15	16	16	7	7	6	6			3	3			116	116	1,321	1,321
		テレスコクラム	0.25㎡	2次	○																											16	64	
		テレスコクラム	0.45㎡	2次	○																											40	160	
		テレスコクレーン	75t吊	2次	○																		1	4						1	4	56	389	
		トラック	2t																													34	34	
		トラック	3t																													239	239	
		トラック	4t				11	11									6	6	4	4											29	29	295	295
		トラック	7t				6	6	4	4	12	12	5	5	4	4	8	8	8	8	6	6	4	4	6	6	4	4	5	5	72	72	90	90
		トラック	6t																															

表 5. 2(5) 建設機械の稼働状況

工事区間	工種 工事内容	建設機械	能力等	国交省 指定対策型※	2024. 4～2025. 3実績																								累計 2021. 4～2025. 3				
					4月		5月		6月		7月		2024年 8月		9月		10月		11月		12月		2025年 1月		2月		3月		合計				
					台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間					
中之島駅	孔壁防護工	改良機		2次	○												28	196	17	119								45	315	109	763		
		クローラクレーン	70t吊	1次	○																									32	128		
		クローラクレーン	80t吊																											9	36		
		クローラクレーン	4. 9t吊	2次	○												35	140	17	68								52	208	119	476		
		地盤改良機	11kw														4	28										4	28	8	56		
		地盤改良機	30kw														1	7										1	7	5	35		
		多軸掘削機																											40	280			
		ダンプトラック	4t														1	1										1	1	5	5		
		トラック	4t														7	7	2	2								9	9	9	9		
		トラック	8t														5	5	4	4								9	9	9	9		
		トラック	10t														19	19	11	11								30	30	30	30		
		トラック	15t														6	6										6	6	6	6		
		トレーラー	25t														1	1										1	1	1	1		
		トレーラー	10t														62	62	31	31								93	93	369	369		
		バキューム車	0. 1㎡	3次	○																									31	124		
		バックホウ	0. 45㎡	3次	○																									31	124		
		バックホウ	0. 15㎡	3次	○												28	112	19	76								47	188	58	232		
		バックホウ	0. 25㎡	3次	○														2	8								2	8	19	76		
		ベッセル車	10t																											36	36		
		ボーリングマシン	8kw														4	28										4	28	4	28		
		ラフタークレーン	50t吊	2次	○																									6	24		
		ラフタークレーン	60t吊	2次	○																									5	20		
		ラフタークレーン	25t吊	2次	○												2	8										2	8	22	127		
		ラフタークレーン	16t吊	2次	○												1	4										1	4	2	8		
		ローリー車	10t														4	4										4	4	82	82		
	地中連続壁工	オールテレンクレーン	250t吊																9	63		3	21	3	21				6	42	6	42	
		オールテレンクレーン	400t吊																										9	63	20	140	
		回転式掘削機					39	273	31	217	39	273					5	35	18	126	53	371	56	392	90	630	61	427	392	2, 744	1, 164	8, 148	
		クローラクレーン	4. 9t吊	2次	○	8	32	64	256	61	244	50	200	18	72	14	56	46	184	52	208	65	260	68	272	92	368	81	324	619	2, 476	1, 636	6, 544
		高所作業車	9m			5	5			1	1	1	1			3	3	2	2	5	5	4	4	1	1	1	1	7	30	30	53	53	
		ダンプトラック	4t																		3		2	2			3	3	8	5	8	5	
		ダンプトラック	10t																				2	2			3	3	7	7	7	7	
		ツインカッター															18	126	15	105			9	63			7	7	42	294	58	406	
		発電機	220kVA																											1	7		
		発電機	300kVA	2次	○																									48	336		
		発電機	400kVA	2次	○																									29	203		
		テレスコクレーン	75t吊	1次	○	8	32	40	160	39	156	42	168	17	68	11	44	39	156	43	172	51	204	86	344	91	364	83	332	550	2, 200	1, 723	6, 892
		トラック	4t			5	5	7	7	6	6	8	8	10	10	7	7	13	13	11	11	10	10	21	21	37	37	34	34	169	169	267	267
		トラック	8t							1	1	1	1						2	2	6	6	1	1	5	5	3	3	19	19	19	19	
		トラック	10t			4	4			1	1			4	4	3	3	8	8	5	5	2		9	9	2	2	12	12	50	48	52	50
		トラック	15t					5	5	1	1	8	8	6	6			7	7	8	8	10		6	6	3	3	12	12	66	56	68	58
		トレーラー	15t					1	1											2	2	1	1	1	1			2	2	7	7	7	7
		トレーラー	20t																	1		6	6						7	6	7	6	
		トレーラー	25t					2	2			1	1	1	1			2	2	3	3	3	3	2	2				14	14	14	14	
		トレーラー	28t					22	22	14	14	21	21						9	9	21	21	21	21	44	44	36	36	188	188	188	188	
		トレーラー	32t			3	3					1	1	1	1				5	5			6	6	3		3		19	19	19	19	
		トレーラー	40t														1	1	1	1	5		2	2				9	4	9	4		
		バキューム車	4t																										1	1	29	29	
		バキューム車	10t			7	7	25	25	60	60	113	113	13	13	2	2	5	5	15	15	63	63	27	27	111	111	289	289	730	730	2, 224	2, 224
		バックホウ	0. 07㎡	3次	○									3	12	2	8	5	5	20	3	12						4	16	17	68	27	108
		バックホウ	0. 15㎡	3次	○																3	12						2	8	5	20	5	20
		バックホウ	0. 25㎡	3次	○															4	16	3	12					7	28	7	28		
		バックホウ	0. 45㎡	3次	○	1	4	6	24	5	20	4	16				8	32	8	32	5	20	6	24	9	36	11	44	63	252	233	932	
		バックホウ	0. 7㎡	3次	○			58	232	50	200	67	268	2	8			8	32	42	168	56	224	63	252	84	336	96	384	526	2, 104	1, 629	6, 516
		ベッセル車	10t					224	224	197	197	229	229	5	5			29	29	48	48	173	173	361	361	580	580	263	263	2, 109	2, 109	5, 597	5, 597
		ユニック車	4t			4	4						6	6	1	1	5	5	1	1								17	17	17	17		
		ラフタークレーン	16t吊	2次	○			1	4																				1	4	2	8	
		ラフタークレーン	25t吊	2次	○			4	28	2		8	2	8							2	14	2	14	1	4	1	4	14	80	14	80	
		ラフタークレーン	60t吊	2次	○			4	28	4	16	4	16				1	4	3	21	1	7	2										

表 5.2(6) 建設機械の稼働状況

工事区間	工程 工事内容	建設機械	能力等	国交省 指定対策型※		2024. 4～2025. 3実績																				累計											
						2024年										2025年																					
				4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計		2021. 4～2025. 3							
排ガス	低騒音	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間								
中之島駅	路面舗工	クローラクレーン	80t吊			22	88	22	88	22	88	1	4															67	268	67	268						
		クローラクレーン	90t吊																9	36	16	64						25	100	25	100						
		クローラクレーン	4. 9t吊	2次	○	22	88	28	112	33	132	30	120		25	100		13	52			8	32	21	84	21	84		10	40		13	52	224	896	224	896
		高所作業車	12m			1	1	1	1	1	1	30	120		25	100		13	52														3	3	3	3	
		多輪掘削機			21	147	22	154	22	154										6	42	14	98										85	595	85	595	
		ダンプトラック	4t					3	3									6	6			7	7	2	2	1	1	12	12		31	31	31	31			
		ダンプトラック	10t			3	3	1	1	62	62	26	26	13	13	3	3			7	7	11	11	36	7	2	2	38	38	202	173	202	173				
		テレスコクレーン	75t吊	1次	○																	2	8										2	8	2	8	
		トラック	3t			4	4																										4	4	4	4	
		トラック	4t			3	3	2	2	3	3	4	4								1	1	1	1					5	5	19	19	19	19			
		トラック	7t																	2	2												2	2	2	2	
		トラック	8t					1	1	3	3	2	2	2	2					1	1	2	2	4	4	3	3	3	3	21	21	21	21				
		トラック	10t			1	1	2	2	7	7	16	16	1	1	1	1			9	9	1	1	1	1			1	1	40	40	40	40				
		トラック	15t			2	2	4	4	11	11	30	30	15	15	5	5	1	1	9	9	16	16	14	14			7	7	114	114	114	114				
		トラックミキサー	1. 5m ³																														3	3	3	3	
		トレラー	20t																	1	1			3	3							6	6	10	10		
		トレラー	25t			7	7	7	7	15	15	8	8	5	5					11	11	9	9									62	62	62	62		
		トレラー	32t									2	2							2	2	6	6									10	10	10	10		
		バックホウ	0. 45m ³	3次	○	23	92	22	88	33	132	27	108	21	84	10	40			14	56	25	100	15	60	1	4	18	72	209	836	209	836				
		バックホウ	0.																																		

※国交省指定対策型の表記

排ガス…オフ：オフロード法基準対策型、3次：第3次基準対策型、2次：第2次基準対策型、1次：第1次基準対策型、記載なし：指定なし

低騒音…○：低騒音型、記載なし：指定なし

トラック等の工事関連車両は、場内で稼働しているものを計上している。

：今回該当なし

表 5.2(7) 建設機械の稼働状況

工事区間	工種 工事内容	建設機械	能力等	国交省 指定対策型※	2024. 4～2025. 3実績																												累計	
					2024年																2025年									合計		2021. 4～2025. 3		
					4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		台数	時間	台数	時間		
					排ガス	低騒音	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間		
J R 難波駅取付部	仮設工	ユニック車	3t			19	152			19	152			13	104													68	544	68	544			
		バックホウ	0.11m ³	3次	○	8	64																				8	64	8	64				
		ダンブトラック	3t			9	72																				9	72	9	72				
		高所作業車	10m未満							2	16											1	8				3	24	3	24				
		トラック	軽			2	16	2	16	2	16	2	16			1	8	2	16	3	24	2	16	2	16	1	8	21	168	21	168			
		支障物撤去工	空気圧縮機	2.8m ³ /min		○															2	16						3	24	3	24			
			クローラクレーン	4.9t吊	3次	○																						1	8	1	8			
			コアドリル							12	96	69	552	18	144	7	56				3	24						109	872	109	872			
			サイレントバイラー	SW100A												2	16											2	16	2	16			
			ダンブトラック	10t																						2	16	2	16					
			ダンブトラック	3t							8	64	2	16	2	16						1	8				13	104	13	104				
			ダンブトラック	2t											2	16											2	16	2	16				
			トラック	2t																		6	48				6	48	6	48				
			トレーラー	20t													1	8									1	8	1	8				
			バックホウ	0.1m ³	3次	○																				2	16	2	16					
			バックホウ	0.8m ³	3次	○							6	48	26	208	4	32				2	16				38	304	38	304				
			バックホウ	0.45m ³	3次	○							6	48	16	128	29	232	35	280							86	688	86	688				
			バックホウ	0.28m ³	3次	○							6	48	19	152	22	176	21	168							68	544	68	544				
			バックホウ	0.25m ³	3次	○									14	112	2	16									16	128	16	128				
			バックホウ	0.13m ³	3次	○																				2	16	2	16					
	バックホウ		0.08m ³	3次	○																			2	16	2	16							
	バックホウ		0.055m ³	3次	○						8	64														6	48	6	48					
	バックホウ		0.022m ³	3次	○																						5	40	5	40				
	パワーユニット																																	

※国交省指定対策型の表記

排ガス…オフ：オフロード法基準対策型、3次：第3次基準対策型、2次：第2次基準対策型、1次：第1次基準対策型、記載なし：指定なし

低騒音…○：低騒音型、記載なし：指定なし

トラック等の工事関連車両は、場内で稼働しているものを計上している。

: 今回該当なし

表 5.2(8) 建設機械の稼働状況

工事区間				工種 工事内容		建設機械		能力等		国交省 指定対策型※		2024. 4～2025. 3実績																								累計	
												2024年												2025年						合計		2021. 4～2025. 3					
												4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月						1月		2月	
排ガス 2次	低騒音 ○	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間								
南海新難波駅立坑	分岐部開削工事	準備工	試験施工・地中障害物撤去	空気圧縮機	5m ³ /分																								4	28							
				グラウトポンプ																											92	460					
				グラウトミキサー																												46	230				
				クローラークレーン	4. 9t吊	2次	○	15	90	1	6							1	6	3	18	4	24	3	18	2	12			29	174	159	954				
				クローラークレーン	100t吊	2次	○																					50	300	50	300	355	2, 435				
				クローラークレーン	55t吊	2次	○																									1	7				
				クローラークレーン	65t吊	2次	○																									41	287				
				建柱車																												2	10				
				高所作業車	4. 8m																											105	525				
				高所作業車	10m未満				18	108	15	90																		33	198	246	1, 263				
				高所作業車	10m以上																											56	280				
				コンクリートブレーカー	20kg																				1	6				1	6	1	6	4			
				コンパインドローラ	4t																												1	4			
				コンパインドローラー	2. 5t				1	6	1	6						1	6			1	6							4	24	8	40				
				サイレントバイラー					4	24	2	12																		6	36	6	36	6			
				磁気探査機																					4	24		3	18	7	42	13	72	48			
				スクレーパー																												48	288	48	288		
				ダンプトラック	3t			12	60	8	40	11	55									6	30	2	10	1	5				40	200	851	4, 023			
				ダンプトラック	4t																													180	180		
				ダンプトラック	8t																													12	12		
				ダンプトラック	10t																													194	194		
				調査機																														3	15		
				トラック	4t																	2	12								2	12	117	587			
				トラック	軽			2	12	1	5	3	15	2	10	3	15	1	5	2	10	2	10	1	5	1	5	2	10	21	107	47	237	47	237		
				トラック	10t平					1	6																				1	6	1	6	6		
				トラック	2t																													32	160		
				トラック	15t																													2	10		
	バックホウ	0. 11m ³	3次	○			2	12	3	18									1	6	1	6						7	42	237	1, 422						
	バックホウ	0. 13m ³	3次	○	11	66	5	30																			16	96	76	456	76	456					
	バックホウ	0. 16m ³	3次	○					10	60	6	36	5	30	16	96	7		9	54	8	48	12	72	2	12	16	96	91	504	187	1, 080					
	バックホウ	0. 28m ³	3次	○			8	48	2	12																	10	60	219	1, 314	219	1, 314					
	バックホウ	0. 45m ³	3次	○	26	156	23	138	32	192	11	66	5	30	16	96	7	42	9	54	13	78	20	120	2	12	64	384	228	1, 368	1, 424	8, 544					
	バックホウ	0. 8m ³	3次	○																											257	1, 542					
	バックホウ	0. 1m ³	3次	○																											55	327					
	バックホウ	0. 2m ³	3次	○																											76	456					
	バックホウ	2. 1m ³	3次	○																											5	30					
	バックホウ	圧砕																													25	175					
	フォークリフト	1. 0t	2次		18	90	18	90	17	85	18	90	11	55	19	95	5	25	15	75	18	90	19	95	18	90	19	95	195	975	571	2, 855					
	フォークリフト	0. 9t	2次																												128	640					
	ボーリングポンプ	60L/分																													77	539					
	ボーリングポンプ	SP-S4級																													5	35					
	ボーリングマシン										2	12			8	48	46	276	23	138	22	132			7	42	2	12	110	660	110	660					
	ボーリングマシン	KR-100H型																													82	574					
	ボーリングマシン	D2-G級																													132	820					
	ポンプ車	4t	2次	○	3	18					1	6											1	6	1	6	6	6	36	7	43	7	43				
	ポンプ車	8t	2次	○																											24	168					
	油圧式大口径孔機						15	90																				15	90	15	90	15	90				
	油圧バイプロハンマ																														2	10					
	ユニック車	4t			11	66	1	6	1	6	2	12			2	12					1	6			8	48	2	12	28	168	84	489					
	ユニック車	2t																													32	32					
	ユニック車	3t																													41	41					
	ユニック車	8t																													2	12					
	ユニック車	15t																													1	6					
	溶接機				15	90															8	48			1	6	1	5	25	149	28	164					
ラフタークレーン	13t吊	2次	○											1	6													1	6	2	12						
ラフタークレーン	25t吊	2次	○	1	6	26	156	8	48	14	84					14	84	12	72	8	48		1	6	1	6	86	516	224	1, 344	224	1, 344					
ラフタークレーン	4. 9t吊	2次	○													2	12	12	72									7	42	7	42						
ラフタークレーン	50t吊	2次	○			1	6																						2	12	13	78					
ラフタークレーン	60t吊	2次	○			3	18			9	54	10	60	19	114													41	246	43	258						
ラフタークレーン	70t吊	2次	○					1	6																			1	6	19	114						
ラフタークレーン	16t吊	2次	○																											32	190						
ロードカッター																														2	10						
ロードカッター	40cm級					2	10																								19	80					
杭打機																															37	185					
振動ローラー	4t																														3	12					
全周回転式掘削機																														291	2, 037						
地中連続壁造成機																														42	294						
バックホウ	0. 1m ³ 級	3次	○																											135	810						
バックホウ	0. 2m ³ 級	3次	○																											7	42						
バックホウ	0. 25m ³ 級	3次	○																											53	318						
バックホウ	0. 45m ³ 級	3次	○																											4	24						
ダンプトラック	4t																													87	522						
ダンプトラック	10t																													100	600						
ユニック車	4t																																				

※国交省指定対策型の表記

排ガス…オフ：オフロード法基準対策型、3次：第3次基準対策型、2次：第2次基準対策型、1次：第1次基準対策型、記載なし：指定なし

低騒音…○：低騒音型、記載なし：指定なし

トラック等の工事関連車両は、場内で稼働しているものを計上している。

：今回該当なし

表 5. 2 (9) 建設機械の稼働状況

工事区間				工種 工事内容		建設機械	能力等	国交省 指定対策型※		2024. 4～2025. 3実績																								累計			
										2024年																2025年						合計				2021. 4～2025. 3	
										4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月							
排ガス 2次	低騒音 ○	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間	台数	時間						
南海 新難波 駅立坑	立坑工事	準備工	調査・ 試掘	クローラークレーン	4.9t吊																																
				ダンプトラック	4t		5	30			2	12	2	12	3	18								1	6	32	192	26	156	71	426	71	426				
				ダンプトラック	10t		5	30																						5	30	5	30				
				バキューム車	4t																			1	1					1	1	1	1				
				バックホウ	0.1m	3次	○	10	60			2	12	2	12	3	18							1	6			40	240	58	348	58	348				
				バックホウ	0.25m	3次	○																			16	96	4	24	20	120	20	120				
				ボーリングマシン	8kw													10	60	14	84	5	30		18	108	4	24	3	18	54	324	54	324			
				ユニック車	4t													10	60	14	84	7	42		18	108	5	30			54	324	54	324			
			地下埋設 物移設工	タイヤローラ	10t															2	12										2	12	2	12			
				ダンプトラック	4t		10	60	4	24	3	18	3	18	5	30											2	12			27	162	27	162			
				ダンプトラック	10t		5	30												4	24									9	54	9	54				
				トラックミキサ車	4.5m										1	1														2	2	2	2				
				バックホウ	0.1m	3次	○	11	66	6	36	3	18	4	24	5	30			2	12						2	12			33	198	33	198			
				ユニック車	4t				12	72	6	36																		18	108	18	108				
			歩道改良工	ローラー	4t															2	12										2	12	2	12			
				ダンプトラック	4t				5	30	10	60	10	60	9	54							2	12							36	216	36	216			
				ダンプトラック	10t				3	18	4	24	5	30																	12	72	12	72			
				トラック	4t		1	6																							1	6	1	6			
				トラックミキサ車	4.5m				3	3	3	3	4	4	1	1														11	11	11	11				
				バックホウ	0.25m	3次	○	1	6																					1	6	1	6				
				バックホウ	0.1m	3次	○	1	6	10	60	17	102	15	90	9	54							2	12					54	324	54	324				
				ユニック車	4t				1	6																				3	18	3	18				
				ローラー	4t				1	6														2	12					3	18	3	18				
小計							165	960	181	1,042	156	890	111	626	75	426	120	700	126	707	85	493	106	611	97	555	111	641	286	1,694	1,619	9,345	8,373	46,065			
合 計							1,506	7,497	2,061	7,996	2,259	9,277	2,283	9,451	1,192	5,664	1,711	8,400	2,209	10,295	2,301	10,643	2,281	9,493	2,247	9,273	3,127	10,438	4,407	15,243	27,584	113,669	68,195	261,979			

※国交省指定対策型の表記
排ガス…オフ：オフロード法基準対策型、3次：第3次基準対策型、2次：第2次基準対策型、1次：第1次基準対策型、記載なし：指定なし
低騒音…○：低騒音型、記載なし：指定なし
トラック等の工事関連車両は、場内で稼働しているものを計上している。
：今回該当なし

表 5.3 発生集中箇所別工事関連車両交通量（大型車）

単位：台

発生集中箇所	工事関連車両	2024. 4～2025. 3実績												連続12か月最大予測（※）	累計		
		2024年									2025年				合計	2021. 4～2025. 3	予測値全体
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
北梅田立坑・ 国道2号開削部	ダンプトラック	210	202	547	274	248	318	439	523	348	241	206	271	3,827	-	5,595	18,472
	ベッセル車	0	0	0	16	16	33	41	63	62	92	81	76	480	-	610	10,555
	トラックミキサ車	0	0	46	27	29	43	78	49	112	70	122	89	665	-	787	6,657
	トレーラ								1					1	-	61	1,970
	その他	154	158	249	400	200	389	643	769	474	293	112	162	4,003	-	4,585	-
	小 計	364	360	842	717	493	783	1,201	1,405	996	696	521	598	8,976	19,729	11,638	37,654
中之島駅	ダンプトラック	27	31	76	28	25	18	16	14	17	63	55	79	449	-	1,654	42,223
	ベッセル車	155	418	366	229	5		44	101	284	361	603	376	2,942	-	6,515	29,013
	トラックミキサ車							4						4	-	69	14,852
	トレーラ	10	32	29	38	7	2	6	35	46	41	48	44	338	-	880	9,824
	小計	192	481	471	295	37	20	70	150	347	465	706	499	3,733	38,837	9,118	95,912
	合計	59	155	123	197	134	157	216	308					1,349	-	4,437	63,334
西本町駅	ダンプトラック														-		-
	ベッセル車														-		-
	トラックミキサ車														-		13,411
	トレーラ														-		-
	その他	60	112	132	152	84	148	176	80					944	-	2,198	-
	小 計	119	267	255	349	218	305	392	388					2,293	47,500	6,635	76,745
ＪＲ難波駅取付部	ダンプトラック	35	4		218	19	56	109	147	1	6	37	154	786	-	1,000	13,887
	ベッセル車											25	218	243	-	243	21,176
	トラックミキサ車											18	44	62	-	592	7,162
	トレーラ	1			1	1	4	1	3		3	6	1	21	-	40	3,950
	その他	83	94	94	112	72	82	89	105	283	177	106	418	1,715	-	1,715	-
	小 計	119	98	94	331	92	142	199	255	284	186	192	835	2,827	27,893	3,590	46,175
南海新難波駅立坑	ダンプトラック	28	17	39	35	30	46	9	4	9	12	40	43	312	-	1,844	83,302
	ベッセル車														-	1,500	31,407
	トラックミキサ車	20	8	5	17	2	11	6	4	8	1	6	19	107	-	152	18,784
	トレーラ	3	22	2	18	4	0	1	0	8	2	1	34	95	-	188	10,364
	その他	8	37	29	35	56	76	30	30	29	21	20	39	410	-	1,786	-
	小 計	59	84	75	105	92	133	46	38	54	36	67	135	924	42,224	5,470	143,857
合 計	ダンプトラック	359	409	785	752	456	595	789	996	375	322	338	547	6,723	-	14,530	237,183
	ベッセル車	155	418	366	245	21	33	85	164	346	453	709	670	3,665	-	8,868	105,473
	トラックミキサ車	20	8	51	44	31	54	88	53	120	71	146	152	838	-	1,600	67,239
	トレーラ	14	54	31	57	12	6	8	39	54	46	55	79	455	-	1,169	30,876
	その他	305	401	504	699	412	695	938	984	786	491	238	619	7,072	-	10,284	-
	合 計	853	1,290	1,737	1,797	932	1,383	1,908	2,236	1,681	1,383	1,486	2,067	18,753	140,405	36,451	440,771

ダンプトラック：10t、ベッセル車：10t、ミキサ車：4.5m³、トレーラ：20t

※評価書の予測に使用した前提条件から算出

(a) 建設機械

(7) 稼働状況

稼働台数・時間は、工事区間ごとにみると、北梅田立坑で2,307台・18,456時間、国道2号開削部で4,237台・29,807時間、中之島駅で10,730台・27,009時間、西本町駅で6,777台・13,740時間、JR難波駅取付部で1,914台・15,312時間、南海新難波駅立坑で1,619台・9,345時間であった。2024年度の合計は27,584台・113,669時間であり、2023年度と比較して、2,761台・15,828時間増加した。

(イ) 大気汚染物質排出量

稼働実績に基づき算出した大気汚染物質排出量は表5.4に示すとおりである。

表 5.4 大気汚染物質排出量算定結果

工事区間		項目	単位	2024年								2025年			2024年4月～ 2025年3月 合計	連続する12か 月の合計排出 量の最大値 (※1)	
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2			3
北梅田立坑		NOx	kg	172.4	93.1	233.8	282.0	142.5	203.3	261.3	449.2	317.3	224.0	145.2	352.9	2,877.0	8,181
		SPM	kg	6.8	4.4	10.0	10.6	5.4	8.2	10.4	17.7	11.3	8.7	6.2	12.6	112.4	250
国道2号開削部		NOx	kg	296.4	126.5	236.0	283.0	119.5	278.4	397.8	513.2	440.1	604.0	409.2	539.2	4,243.3	12,124
		SPM	kg	11.6	6.0	10.6	11.8	5.6	11.0	14.9	18.6	16.8	21.5	15.6	19.0	163.1	377
中之島駅		NOx	kg	423.0	767.7	758.0	605.8	183.7	249.3	529.4	633.1	686.6	743.0	1,438.7	1,966.7	8,985.1	12,815
		SPM	kg	13.8	25.7	25.1	20.8	6.9	9.1	18.7	21.7	23.4	26.0	46.1	61.5	298.9	405
西本町駅		NOx	kg	216.4	393.0	433.8	532.6	314.0	502.4	615.8	417.5	503.7	343.8	661.1	1,085.2	6,019.3	12,815
		SPM	kg	7.2	12.6	13.9	17.1	10.1	16.1	19.8	13.4	16.2	11.0	21.2	34.5	193.1	405
JR難波駅取付部		NOx	kg	986.5	803.3	767.3	1,425.0	1,210.4	1,350.2	940.4	345.4	242.9	196.1	76.4	412.9	8,756.8	13,683
		SPM	kg	28.8	23.0	22.2	42.4	36.6	42.1	30.6	11.6	7.7	6.4	2.8	13.9	268.0	433
南海新難波駅 立坑	分岐部 開削工事	NOx	kg	142.4	227.0	103.9	79.7	48.4	129.6	120.8	79.3	121.5	34.1	62.1	702.6	1,851.4	—
		SPM	kg	5.0	7.3	3.9	2.6	1.7	4.6	3.7	2.7	4.0	1.6	2.0	21.9	61.0	—
	立坑工事	NOx	kg	84.7	50.4	55.8	48.6	35.0	20.4	44.0	13.5	8.3	39.2	81.8	62.4	544.2	—
		SPM	kg	2.8	1.7	1.9	1.7	1.2	0.8	1.6	0.5	0.3	1.5	2.6	2.4	18.9	—
		NOx	kg	227.0	277.5	159.7	128.4	83.4	150.0	164.9	92.8	129.8	73.3	143.9	765.0	2,395.6	17,978
		SPM	kg	7.7	9.0	5.8	4.3	2.9	5.4	5.3	3.1	4.3	3.1	4.6	24.3	80.0	563

※1 評価書の予測に使用した前提条件から算出

(b) 工事関連車両

発生集中交通量（大型車）は、北梅田立坑及び国道2号開削部で合計8,976台、中之島駅で合計3,733台、西本町駅で合計2,293台、JR難波駅取付部で合計2,827台、南海新難波駅立坑で合計924台であった。

(2) 評 価

(a) 建設機械

大気汚染物質排出量を評価書での予測の前提条件から算出した連続する 12 か月の予測最大排出量と比較した結果及び評価は以下に示すとおりである。

北梅田立坑で 12 か月連続予測最大窒素酸化物 (NOx) 排出量 8,181kg、浮遊粒子状物質 (SPM) 排出量 250kg に対して、それぞれ 2877.0kg (約 35.2%)、112.4kg (約 45.0%)、国道 2 号開削部で 12 か月連続予測最大窒素酸化物 (NOx) 排出量 12,124kg、浮遊粒子状物質 (SPM) 排出量 377kg に対して、それぞれ 4,243.3kg (約 35.0%)、163.1kg (約 43.3%)、中之島駅で 12 か月連続予測最大 NOx 排出量 12,815kg、SPM 排出量 405kg に対して、それぞれ 8,985.1kg (約 70.1%)、298.9kg (約 73.8%)、西本町駅で 12 か月連続予測最大 NOx 排出量 12,815kg、SPM 排出量 405kg に対して、それぞれ 6,019.3kg (約 47.0%)、193.1kg (約 47.7%)、JR 難波駅取付部で 12 か月連続予測最大 NOx 排出量 13,683kg、SPM 排出量 433kg に対して、それぞれ 8,756.8kg (約 64.0%)、268.0kg (約 61.9%)、南海新難波駅立坑で 12 か月連続予測最大 NOx 排出量 17,978kg、SPM 排出量 563kg に対して、それぞれ 2,395.6kg (約 13.3%)、80.0kg (約 14.2%) であり、予測数量を十分に下回った。

以上のことから、建設機械の稼働状況は問題ないと考える。

(b) 工事関連車両

稼働実績を評価書での予測に使用した連続する 12 か月の予測最大合計台数と比較した結果及び評価は以下に示すとおりである。

北梅田立坑及び国道 2 号開削部で 12 か月連続予測最大台数 19,729 台に対して 8,976 台 (約 45.5%)、中之島駅で 12 か月連続予測最大台数 38,837 台に対して 3,733 台 (約 9.6%)、西本町駅で 12 か月連続予測最大台数 47,500 台に対して 2,293 台 (約 4.8%)、JR 難波駅取付部で 12 か月連続予測最大台数 27,893 台に対して 2,827 台 (約 10.1%)、南海新難波駅立坑で 12 か月連続予測最大台数 42,224 台に対して 924 台 (約 2.2%) であり、予測数量を十分に下回った。

以上のことから、工事関連車両の稼働状況は問題ないと考える。

5.3 建設機械の稼働に伴う騒音・振動

(1) 調査結果

(a) 騒音

(7) 北梅田立坑区間

建設機械の稼働に伴う騒音の事後調査結果は表 5.5(1)に示すとおりであり、掘削工及び地盤改良工時における騒音レベルの 90%レンジ上端値は、地上 4.2m 高さ、地上 1.2m 高さとも、どの調査時間帯においても規制基準未満であった。

また、暗騒音も大きくなっており、工事終了後の騒音も工事中と同程度であった。

(イ) 中之島駅区間

建設機械の稼働に伴う騒音の事後調査結果は表 5.5(2)に示すとおりであり、土留工時における騒音レベルの 90%レンジ上端値は、地上 4.2m 高さ、地上 1.2m 高さとも、どの調査時間帯においても規制基準未満であった。

表 5.5(1) 建設機械の稼働に伴う騒音調査結果（北梅田立坑区間：掘削工・地盤改良工時）

2024 年 11 月 5 日実施

調査高さ	調査時間帯	騒音レベルの 90%レンジ上端値 (デシベル)	
		調査結果	規制基準
地上 4.2m 高さ	9 時台	76 (76)	85
	10 時台	80 (76)	
	11 時台	76 (75)	
	12 時台	76 (74)	
	13 時台	76 (74)	
	14 時台	76 (75)	
	15 時台	76 (73)	
	16 時台	76 (75)	
	17 時台	75 (73)	
	18 時台	75 (72)	
	<参考> 工事終了後	74 (73)	
	9 時台	74 (74)	
地上 1.2m 高さ	10 時台	76 (74)	
	11 時台	75 (73)	
	12 時台	74 (70)	
	13 時台	74 (72)	
	14 時台	74 (71)	
	15 時台	72 (70)	
	16 時台	73 (72)	
	17 時台	73 (70)	
	18 時台	72 (71)	
	<参考> 工事終了後	72 (71)	

(注) 1. 環境保全施設に近接して実施した掘削工（最も影響の大きい工事）の稼働時間は 9:50～19:00（昼休憩なし）であった。

2. 時間帯別の調査結果は、騒音レベルの 90%レンジ上端値（10 分間値）の最大値を示す。（ ）内は、騒音レベルの 90%レンジ上端値（10 分間値）の最小値を示す。なお、調査は 9:50～19:00 に、工事終了後調査は 19:00～19:30 に実施した。

3. 規制基準は、特定建設作業に係る騒音の規制基準値を示す。

表 5.5(2) 建設機械の稼働に伴う騒音調査結果（中之島駅区間：土留工時）

2024 年 6 月 7 日実施

調査高さ	調査時間帯	騒音レベルの 90%レンジ上端値 (デシベル)	
		調査結果	規制基準
地上 4.2m 高さ	8 時台	81 (79)	85
	9 時台	79 (77)	
	10 時台	82 (78)	
	11 時台	81 (78)	
	12 時台	79 (79)	
	13 時台	80 (79)	
	14 時台	79 (77)	
	15 時台	81 (76)	
	16 時台	82 (78)	
	<参考> 工事終了後	79 (79)	
地上 1.2m 高さ	8 時台	80 (79)	
	9 時台	78 (76)	
	10 時台	80 (77)	
	11 時台	77 (75)	
	12 時台	78 (76)	
	13 時台	77 (75)	
	14 時台	76 (74)	
	15 時台	78 (75)	
	16 時台	79 (74)	
	<参考> 工事終了後	74 (74)	

- (注) 1. 環境保全施設に近接して実施した土留工（最も影響の大きい工事）の稼働時間は 8:30～16:30 であり、そのうちソイル打設が 8:30～13:30、掘削が 8:30～16:30（12:30～13:30 を除く）であった。
2. 時間帯別の調査結果は、騒音レベルの 90%レンジ上端値（10 分間値）の最大値を示す。（ ）内は、騒音レベルの 90%レンジ上端値（10 分間値）の最小値を示す。なお、調査は 8:30～16:30 に、工事終了後調査は 16:30～16:40 に実施した。
3. 規制基準は、特定建設作業に係る騒音の規制基準値を示す。

(b) 振 動

(7) 北梅田立坑区間

建設機械の稼働に伴う振動の事後調査結果は表 5.6(1)に示すとおりであり、掘削工及び地盤改良工時における振動レベルの 80%レンジ上端値は、どの調査時間帯においても規制基準未満であった。

表 5.6(1) 建設機械の稼働に伴う振動調査結果（北梅田立坑区間：掘削工・地盤改良工時）

2024 年 11 月 5 日実施

調査時間帯	振動レベルの 80%レンジ上端値（デシベル）	
	調査結果	規制基準
9 時台	44 (44)	75
10 時台	45 (44)	
11 時台	47 (43)	
12 時台	43 (40)	
13 時台	48 (43)	
14 時台	45 (43)	
15 時台	46 (41)	
16 時台	43 (40)	
17 時台	41 (37)	
18 時台	41 (37)	
<参考> 工事終了後	41 (39)	

- (注) 1. 環境保全施設に近接して実施した掘削工（最も影響の大きい工事）の稼働時間は 9：50～19：00（昼休憩なし）であった。
2. 時間帯別の調査結果は、振動レベルの 80%レンジ上端値（10 分間値）の最大値を示す。（ ）内は、振動レベルの 80%レンジ上端値（10 分間値）の最小値を示す。なお、調査は 9：50～19：00 に、工事終了後調査は 19：00～19：30 に実施した。
3. 規制基準は、特定建設作業に係る振動の規制基準値を示す。

(イ) 中之島駅区間

建設機械の稼働に伴う振動の事後調査結果は表 5.6(2)に示すとおりであり、土留工時における振動レベルの 80%レンジ上端値は、どの調査時間帯においても規制基準未満であった。

表 5.6(2) 建設機械の稼働に伴う振動調査結果（中之島駅区間：土留工時）

2024 年 6 月 7 日実施

調査時間帯	振動レベルの 80%レンジ上端値（デシベル）	
	調査結果	規制基準
8 時台	42 (41)	75
9 時台	43 (41)	
10 時台	42 (40)	
11 時台	41 (39)	
12 時台	40 (38)	
13 時台	42 (39)	
14 時台	41 (39)	
15 時台	41 (39)	
16 時台	42 (37)	
<参考> 工事終了後	38 (38)	

- (注) 1. 環境保全施設に近接して実施した土留工（最も影響の大きい工事）の稼働時間は 8:30～16:30 であり、そのうちソイル打設が 8:30～13:30、掘削が 8:30～16:30（12:30～13:30 を除く）であった。
2. 時間帯別の調査結果は、振動レベルの 80%レンジ上端値（10 分間値）の最大値を示す。（ ）内は、振動レベルの 80%レンジ上端値（10 分間値）の最小値を示す。なお、調査は 8:30～16:30 に、工事終了後調査は 16:30～16:40 に実施した。
3. 規制基準は、特定建設作業に係る振動の規制基準値を示す。

(2) 評 価

(a) 騒 音

事後調査結果は、北梅田立坑区間では地上 4.2m 高さで最大 80 デシベル、地上 1.2m 高さで最大 76 デシベル、中之島駅区間では地上 4.2m 高さで最大 82 デシベル、地上 1.2m 高さで最大 80 デシベルであり、いずれの区間においても、地上 4.2m 高さ、地上 1.2m 高さのそれぞれで、特定建設作業に係る騒音の規制基準値 85 デシベルを下回っていた。

また、暗騒音が大きくなっているため、環境保全対策の実施による工事騒音の低減により一層努める。

以上のことから、建設機械の稼働に伴う騒音については、概ね適切な施工管理及び環境保全対策が実施されていると評価する。

(b) 振 動

事後調査結果は、北梅田立坑区間では最大 48 デシベル、中之島駅区間では最大 43 デシベルであり、いずれの区間においても、特定建設作業に係る振動の規制基準値 75 デシベルを下回っていた。

このことから、建設機械の稼働に伴う振動については、概ね適切な施工管理及び環境保全対策が実施されていると評価する。

5.4 廃棄物・残土

(1) 調査結果

本報告書対象期間（2024 年 4 月から 2025 年 3 月まで）の廃棄物、残土発生量及びリサイクル量の調査結果は、表 5.7 に示すとおりである。

表 5.7 廃棄物、残土発生量及びリサイクル量

工事区間			産業廃棄物の種類 建設発生土			予測			2024. 4～2025. 3実績				累積			備考		
						発生量	リサイクル量 率(%)	最終 処分量	発生量	リサイクル量 率(%)	最終 処分量	リサイクル方法	発生量	リサイクル量 率(%)	最終 処分量			
北梅田立坑	国道2号開削部	廃棄物	コンクリートがら	(トン)	-	-	-	900	900	100	0	再資源化施設搬出	2,399	2,399	100	0		
			アスファルトがら	(㎡)	1,300	-	-	-	1,004	1,004	100	0	再資源化施設搬出	1,227	1,227	100	0	
			汚泥（土留区間）	(㎡)	8,700	-	-	-	23,434	23,434	100	0	再資源化施設搬出	27,515	27,515	100	0	
			がれき類	(トン)	-	-	-	-	115	115	100	0	再資源化施設搬出	636	636	100	0	
			建設混合廃棄物	(トン)	-	-	-	-	61	49	79	12	再資源化施設搬出	578	454	78	124	
			建設発生木材	(トン)	-	-	-	-	86	86	100	0	再資源化施設搬出	86	86	100	0	
			その他	(トン)	-	-	-	-	15	15	100	0	再資源化施設搬出	15	15	100	0	
			建設発生土	(㎡)	96,200	-	-	-	812	812	100	0	再資源化施設搬出	812	812	100	0	
中之島駅		廃棄物	コンクリートがら	(トン)	-	-	-	700	700	100	0	再資源化施設搬出	2,325	2,325	100	0		
			アスファルトがら	(㎡)	800	-	-	-	1,060	1,060	100	0	再資源化施設搬出	2,514	2,514	100	0	
			汚泥（土留区間）	(㎡)	41,600	-	-	-	25,449	25,449	100	0	再資源化施設搬出	54,042	54,042	100	0	
			がれき類	(トン)	-	-	-	-	1,560	1,560	100	0	再資源化施設搬出	5,146	5,032	97	114	
			建設混合廃棄物	(トン)	-	-	-	-	33	33	100	0	再資源化施設搬出	73	72	98	1	
			建設発生木材	(トン)	-	-	-	-	5	5	100	0	再資源化施設搬出	18	18	100	0	
			その他	(トン)	-	-	-	-	118	118	100	0	再資源化施設搬出	439	439	100	0	
			建設発生土	(㎡)	216,000	-	-	-	8,905	8,905	100	0	再資源化施設搬出	14,226	14,044	98	182	
西本町駅		廃棄物	コンクリートがら	(トン)	-	-	-	220	220	100	0	再資源化施設搬出	3,061	3,061	100	0		
			アスファルトがら	(㎡)	1,900	-	-	-	1,302	1,302	100	0	再資源化施設搬出	2,575	2,575	100	0	
			汚泥（土留区間）	(㎡)	45,500	-	-	-	22,803	22,803	100	0	再資源化施設搬出	49,128	49,128	100	0	
			がれき類	(トン)	-	-	-	-	2,671	2,671	100	0	再資源化施設搬出	6,409	6,409	100	0	
			建設混合廃棄物	(トン)	-	-	-	-	9	9	100	0	再資源化施設搬出	31	29	93	2	
			建設発生木材	(トン)	-	-	-	-	39	39	100	0	再資源化施設搬出	88	88	100	0	
			その他	(トン)	-	-	-	-	43	43	100	0	再資源化施設搬出	259	259	100	0	
			建設発生土	(㎡)	285,000	-	-	-	1,012	1,012	100	0	再資源化施設搬出	5,599	4,587	81	1,012	
JR難波駅取付部		廃棄物	コンクリートがら	(トン)	-	-	-	1,152	1,152	100	0	再資源化施設搬出	1,580	1,580	100	0		
			汚泥（土留区間）	(㎡)	6,000	-	-	-	5,064	5,064	100	0	再資源化施設搬出	5,064	5,064	100	0	
			がれき類	(トン)	-	-	-	-	27	0	0	27		40	13	32	27	
			建設混合廃棄物	(トン)	-	-	-	-	18	13	72	5	再資源化施設搬出	37	28	75	9	
			建設発生木材	(トン)	-	-	-	-	0.9	0.2	22	0.7	再資源化施設搬出	22	21	95	1	
			その他	(トン)	-	-	-	-	26	1	3	25	再資源化施設搬出	31	5	16	26	
			建設発生土	(㎡)	59,000	-	-	-	780	780	100	0	再資源化施設搬出	780	780	100	0	
南海新難波駅立坑		廃棄物	コンクリートがら	(トン)	-	-	-	943	669	70	274	再資源化施設搬出	5,385	5,111	94	274		
			アスファルトがら	(㎡)	1,300	-	-	-	233	233	100	0	再資源化施設搬出	809	809	100	0	
			汚泥（土留区間）	(㎡)	95,600	-	-	-	4,199	4,199	100	0	再資源化施設搬出	17,801	17,395	97	406	
			がれき類	(トン)	-	-	-	-	442	440	99	2	再資源化施設搬出	1,069	1,017	95	52	
			建設混合廃棄物	(トン)	-	-	-	-	10	10	100	0	再資源化施設搬出	57	48	84	9	
			建設発生木材	(トン)	-	-	-	-	8	7	83	1	再資源化施設搬出	21	16	76	5	
			その他	(トン)	-	-	-	-	6	2	34	4	再資源化施設搬出	168	141	83	27	
			建設発生土	(㎡)	364,900	-	-	-	1,521	1,521	100	0	再資源化施設搬出	4,050	4,050	100	0	
合 計		廃棄物	コンクリートがら	(トン)	63,500	-	-	-	3,915	3,641	93	274	-	14,750	14,476	98	274	
			アスファルトがら	(㎡)	7,100	7,029	99	71	3,599	3,599	100	0	-	7,124	7,124	100	0	
			汚泥（土留区間）	(㎡)	205,400	184,860	90	20,540	80,949	80,949	100	0	-	153,550	153,144	99	406	
			がれき類	(トン)	7,900	-	-	-	4,815	4,786	99	29	-	13,299	13,106	98	193	
			建設混合廃棄物	(トン)	4,700	2,820	60	1,880	131	114	87	17	-	776	631	81	145	
			建設発生木材	(トン)	1,200	-	-	-	139	137	98	2	-	235	229	97	6	
			その他	(トン)	-	-	-	-	208	179	86	29	-	912	859	94	53	
			建設発生土	(㎡)	1,101,100	880,880	80	220,220	11,438	11,438	100	0	-	23,875	22,681	94	1,194	

※「その他」については、伐木材・伐根材、紙屑、廃プラスチック、金属屑などを示す。

※建設混合廃棄物のリサイクル率については、委託先の処理施設が示す年間の実績リサイクル率を記載しており、リサイクル量については実績リサイクル率をもとに算出している。

(2) 評 価

(a) 廃棄物

本事業において、アスファルトがら 99%以上、建設混合廃棄物 60%以上の建設リサイクル率を目指すとしている。

アスファルトがら及び建設混合廃棄物のリサイクル率はすべての区間において、本事業の目標値を達成している。

また、アスファルトがら発生量の累積値は、中之島駅区間及び西本町駅区間では予測発生量を超過しているものの、全量を再資源化施設に搬出することでリサイクル率は 100%となっている。

(b) 残土・汚泥

本事業において、掘削残土 80%以上、建設汚泥 90%以上の建設リサイクル率を目指すとしている。さらに、土留工の施工範囲を必要最小限にし、建設副産物の発生が少ない ECOMW 工法¹⁾、CSM 工法²⁾、CRM 工法³⁾を選定することにより、排出抑制に努めた。

建設発生土及び汚泥（土留区間）は着工しているすべての区間においてリサイクル率が 100%であり、本事業の目標値を達成している。

また、着工区間の合計の累積値のリサイクル率をみると、汚泥（土留区間）は 99%、建設発生土は 94%と、それぞれ本事業の目標値を達成している。

なお、汚泥（土留区間）発生量の累積値は、北梅田立坑・国道 2 号開削部区間、中之島駅区間及び西本町駅区間では予測発生量を超過しているものの、全量を再資源化施設に搬出することでリサイクル率は 100%となっている。

さらに、中之島駅区間では、高圧噴射攪拌工法による地盤改良工において当初計画の見直しを行い、造成本数を削減することにより、汚泥の発生量の抑制に努めている。

以上のことから、廃棄物・残土については、概ね発生量の抑制及び適切なリサイクル・処理がなされていると評価する。

※ 1. ECOMW 工法：セメントミルクの注入量を低減することにより発生泥土を少なくする工法

2. CSM 工法：原位置土とセメントを混合することにより、発生残土を少なくする工法

3. CRM 工法：発生土にセメントを混合し、ソイルセメント（再資源）として壁体を構築する工法

用地の制約があり土留を壁体として利用する場合は CSM 工法または CRM 工法、大深度の場合は CRM 工法